

京都府入札監視委員会（令和5年度第2回）議事概要

開催日時及び場所	令和5年10月11日(水) 午後2時～午後4時30分 京都ガーデンパレス 祇園の間					
出席委員氏名(職業)	委員長 安 保 嘉 博(弁護士) 委員 宇 野 伸 宏(京都大学大学院工学研究科教授) 委員 金 尾 伊 織(京都工芸繊維大学工芸科学部教授) 委員 末 松 千 尋(京都大学名誉教授) 委員 平 尾 嘉 晃(弁護士)					
議 事 概 要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 あいさつ(山田総務部副部長)</li> <li>3 議事               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)入札及び契約手続の運用状況等について</li> <li>(2)抽出案件に関する入札経緯等について</li> <li>(3)次回抽出委員の選出等</li> <li>(4)次回開催日程の調整</li> </ol> </li> <li>4 閉会</li> </ol>					
審 議 対 象 期 間	令和5年4月1日～令和5年7月31日					
審 議 対 象 件 数	[工事]	255 件	[物品]	73 件	[プロポーザル]	118 件
内 訳	一般競争入札	225 件	64 件			
	指名競争入札	20 件	1 件			
	随意契約	10 件	8 件		118 件	
抽 出 案 件		4 件	1 件		1 件	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答等	意見・質問		回答等			
	別紙のとおり		別紙のとおり			
委員会意見の内容	<p>○抽出案件に関する入札経緯等について</p> <p>委員会において、申し述べる特段の意見等はない。</p> <p>なお、各委員から出された意見・質問について、今後の入札契約執行の参考にするとともに、「公契約大綱」に基づいた取り組みを進められるよう努力願いたい。</p>					

4 議事

(1) 入札及び契約手続の運用状況等について

意見・質問	回答等
○特になし	

(2) 抽出案件に関する入札経緯等について

①木津川流域下水道洛南浄化センター建設工事（急速ろ過施設機械設備） …一般競争

意見・質問	回答等
○1回目の入札を中止し、再度公告するにあたり要件等を変更しなかったのはなぜか。	○工期設定、仕様や発注ロット及び発注時期が受注者側が主に入札参加を検討する要素になるが、適正工期は確保できており、工程上一連の設備として発注する必要があるため分割発注はできないことから発注ロットも適切、また発注見通しにより事前に発注時期は公表していることから、これ以上要件を変更する余地がなかったもの。
○工期の設定については適切だと判断されたということだが、もう少し長く設定していれば、他者の参入もあったかもしれない。競争性をより確保するため、余裕をもった工期設定が必要だと考える。	○本件については施工上の問題から、これ以上工期を延長することができなかった。今後はより業界等の意見も聞きながら、余裕を持った機器の製作期間を設定するとともに、工期についても可能なものはできるだけ余裕のある設定をしていきたい。

②管内一円（中大コモ橋他）道路メンテナンス（橋修）工事 他 …一般競争

意見・質問	回答等
○10者が同じ金額で入札しているが、公表されている情報をもとに積算すれば複数者まったく同じ金額になることがありえるのか。	○府の積算単価、見積によるもの等について、公表できる情報は全て公表しており、それをもとに積算内容、歩掛等を受注者が適切に積算すれば、こういった結果になることもある。
○工事内容はある程度標準化されており、複数案件をまとめて発注することはできないか。	○本件は3橋まとめて発注している。工期やコスト面について、同一業者かつ同一工種で対応ができることから、それが適切だと判断した。

意見・質問	回答等
<p>○今後、同様の補修工事は増えてくると思う。それに伴い応札額が最低制限価格に張り付く案件もより増えていくと考えれるが、競争性が確保できているといえるのか。</p>	<p>○最低制限価格は工事の適正な品質確保のために設定しており、それを下回ると品質確保に問題が出るという額であり、複数者が最低制限価格に張り付くということは、受注者側の企業努力、受注意欲等、競争性は確保できているものと考えている。</p>

③管内一円 道路維持修繕（小修繕）工事

…指名競争

意見・質問	回答等
<p>○工事概要について、照明器具等に不具合が発生した場合速やかに実施とあるが、1 か所だけでも速やかに修繕を行うのか、それとも複数か所に不具合があれば対応するのか。</p>	<p>○緊急性が低いものは複数か所の修繕をまとめて行うが、例えば辺りが暗い場所の横断歩道に設置されている照明に不具合が発生した場合等は、緊急性が高く1 か所であっても速やかに対応する必要がある。適宜判断をし、受注者に指示をすることになる。</p>
<p>○年度内を通して小修繕の契約を行うということは、契約段階ではどういった修繕が必要になるかわからないということか。</p>	<p>○予定価格の算出に当たり想定で設計書を作成して契約し、年度末に実績により精算する方法をとっている。</p>
<p>○当該工事に対応できる企業として、大規模かつ即時対応する体制がとれるという条件があり、結果多数の辞退が発生している。そもそも15 者も指名する必要があるのか。</p>	<p>○小修繕工事の特殊性もあり、辞退者が多かったのは事実であるが、公契約大綱におおむね20 者指名するよう掲げている。指名業者はいずれも、条件を整えば本工事に対応できる規模の企業であり、応札の機会を与え、より競争性を確保するため15 者の指名とした。</p>

④110番指令センター非常用発電設備改修工事（電気設備工事）（再）

…随意契約

意見・質問	回答等
<p>○一般競争入札を2回実施し、いずれも入札不調となったため随意契約を締結した案件ということだが、当初入札に参加可能な業者はどれくらい見込んでいたのか。</p>	<p>○複数者が参加可能な要件設定としていたが、結果落札者がなかったもの。</p>

意見・質問	回答等
<p>○2回目の入札を実施する際、要件の見直しを行ったのか。</p> <p>○要件を見直し、入札やり直しても不調となったということは、原因究明が不十分であったということか。</p> <p>○工期設定が厳しく、大企業しか参加ができないという状況になっていることがあり、結果的に競争性の確保ができていないという実態がある。予算の兼ね合いもあり難しいと思うが、余裕をもった工期を確保することが大切であると考え。</p>	<p>○工期設定、工事内容等について見直しを行った。</p> <p>○複数者からヒアリングを行った上で要件見直しを行っている。当時、社内体制が整わない等の理由により、参加を見送った業者が多かったものと考えている。</p> <p>○今後は工期設定についてより重要視していく。</p>

⑤フーリエ変換赤外分光光度計一式

…一般競争

意見・質問	回答等
<p>○予定価格の算出方法は。</p> <p>○かなり詳細な機器の仕様が示されており、参考品の記載もあるが、同等の仕様を満たす機器は存在するのか。</p> <p>○本件の入札参加可能業者はどれくらいいるのか。</p> <p>○発注者としては、参考品として提示している製品を購入したかったということか。</p> <p>○仕様も詳細で、参加可能な業者も少ないため仕方がないのかもしれないが、一者参加かつ落札率</p>	<p>○参考見積を複数者から徴取し、予定価格を作成している。</p> <p>○国外メーカーで本仕様を満たす機器の存在は確認している。</p> <p>○少なくとも5者程度は見込んでいた。</p> <p>○要求している仕様を満たす機器であれば、想定していた参考品と違うものであっても問題ない。</p>

意見・質問	回答等
100%ということで、入札を実施する上では、もう少し競争性が確保できないかなと思う。	

⑥「京都府テレワーク推進センター」デジタル人材雇用促進事業業務委託及び京都デジタル人材創造事業業務委託 …随意契約（プロポーザル）

意見・質問	回答等
<p>○参加者は1者のみとあるが、事前の説明会にはどれだけ参加があったか。</p> <p>○業務内容として、仕様書から何がやりたいのかあまり読み取れないが、基本コンセプトは何か。</p> <p>○事業の成果は。</p> <p>○本件のように参加が1者だった場合は、他者との競争による業者選定になっておらず、評価点が低くても選定されることがあるかと思うが、評価点の最低点や足切りのラインは設定しているのか。</p>	<p>○説明会には4者の参加があったが、実際に参加・提案があったのはそのうちの1者のみ。</p> <p>○人材雇用促進事業はコロナ離職者を対象としており、主にPC操作、WebサイトやHP作成等の基本的なスキルを身に付け、企業に採用してもらうことを目的としている。デジタル人材創造事業は、リテラシーの習得やシステム導入時に業者と調整ができる人材の育成・マッチング等に取り組んでいる。</p> <p>○本事業により、約250名の正規雇用、約100名の良質な雇用を創造している。</p> <p>○評価点60点未満は候補者として選定しないこととしており、募集要領にも明記している。</p>